

# さの商工ニュース

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2687-1  
佐野商工会議所  
TEL(0283)22-5511(代)  
FAX(0283)22-5517  
毎月1回1日発行 定価50円  
(購読料は会費の中に含まれております)  
編集発行人 ▶ 亀田好二  
印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社  
The SANO  
Chamber of Commerce and Industry

## 会員企業を全面支援

### 格差時代に負けない 強い地域基盤作りを

佐野商工会議所では六月二十二日(木)、ホテルサンルート佐野で平成十八年度第一回常議員会と第一回通常議員総会を開催、平成十七年度の事業報告並びに収支決算等を審議した。



議員総会では冒頭、亀田会長が「天候模様には似た経済状況であり、また、格差時代が到来している。商工会議所として会員企業を全面支援し、地域基盤を固め、総会に先立ち行われた常議員会では、平成十七年度における脱退会員に係る回収不能となった会費額の償却処分(案)、顧問の委嘱新会員十四件の入会などが承認された。

今年度も、議員・会員の存在価値を高めるために引き続き、コミュニケーション改善のための全会員巡回

を開始。また、会員組織率向上を目的に部会別プロジェクトチームを設置し役員・議員・振興委員・職員全体参加の体制を整え行動した。会員福祉事業では、生命共済制度を三十六年ぶりにリニューアル、名称を「かたくり共済」として保障内容の充実を図った。議員・会員・市民の声を代弁した提言活動も活発に行っており、現執行部発足時に掲げた第二十四期商工会議所事業運営方針が着実に成果を上げつつある。

前任者の退任に伴い、新たに常議員が選任されましたのでお知らせします。今後、地域の発展と当所の事業運営にご尽力いただきことになりました。よろしくお願ひします。  
(五十嵐)  
常議員  
東邦建機  
代表取締役社長  
原 昭史 氏

我が社も、次の世代への事業継承として三年程前から輸入住宅の施工販売会社として株式会社タデヌマを設立し、将来に向けて今迄培ってきた経験と技術をマッチングさせて不動産の販売、優良宅地の開発等に力を注いで行きたいと考えています。

なればならない」と挨拶した後、次の六議案を協議した。  
①平成十七年度事業報告  
②平成十七年度一般会計及び特別会計収支決算③定款の一部変更④常議員の補欠選任⑤駐車場用地購入⑥駐車場購入基金取崩しについてそれぞれ原案どおり承認された。(収支決算総括表は別掲のとおり)

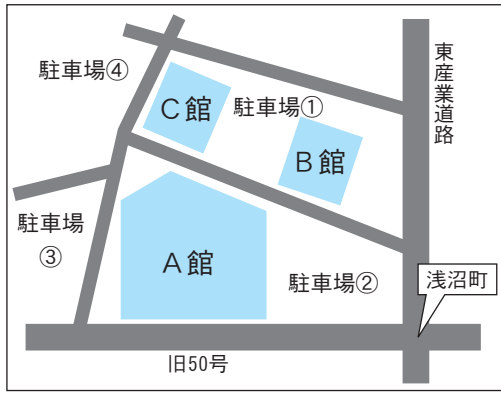
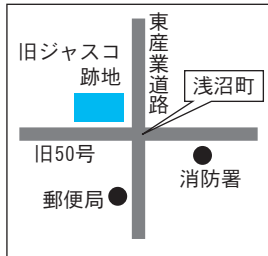
## 通常議員総会

## ロックタウン佐野 浅沼町・旧ジャスコ跡地に 今年12月オープン

このほど、大規模小売店舗「ロックタウン佐野」の地元説明会が開かれ、佐野市浅沼町・旧ジャスコ佐野店跡地への出店概要が明らかにされた。

ロック開発株(東京都千代田区・横田稔弘社長)が設置者となるこの施設には、イオン系列食品スーパーの他、十四の小売業者が入居、食品スーパーは二十四時間営業を行う。オープンは今後十二月二十八日。

市内には、平成十五年四月にイオン佐野新都心ショッピングセンターが、約一年間はジャスコが二店舗同時営業していた。平成十六年、老朽化などを理由に旧佐野店は閉店、その後解体されたが、二年ぶりに新しい店舗生まれ変わる。(五十嵐)



## 労働福祉委員会



11/25(土)出演が決まった清水アキラ

六月八日(木)第二回労働福祉委員会(小倉義人委員長)が開催され、創立六十周年記念(会員大会)の、

①スケジュール、②実施計画、③記念式典表彰基準(案)、④予算案について協議した。大会では、各種記念式典表彰や歌謡ショー、楽しい抽選会も予定されており、同委員会では、会員の皆様に喜んでいただけるような企画を進めている。

歌謡ショー出演タレントについては、会員事業所約百社にアンケート調査を実施。その結果、最も回答数

が多かった清水アキラに決定した。大会は、平成十八年十一月二十五日(土)佐野市文化会館大ホールで開催。午後一時三十分から、創立六十周年記念式典を開催、午後三時から歌謡ショーを実施する。(奈良)

私は四十一才の時に社長を引き継ぎましたが、現在の様な変革の時代では遅いのかと思ひます。難しい時代ではあります。あと七、八年で変革進路の道筋を確立して次の代に事業を荷なして行つてほしいと考えております。

## 商工会議所の委員会

毎月、委員会の活動報告を掲載します

## 金融税務委員会

六月二十日(火)に金融税務委員会(篠崎勝宏委員長)が開催された。

①政策関係要素に関するアンケート調査報告について②震災時被災者ホームステイボランティアの研究について③佐野市融資制度の報告について④市内金融機

関の融資動向について、それぞれ担当から説明・報告があった。「市内金融機関の融資動向について」では、出席各委員から「景気回復は地方はまだまだと言われているが、融資状況は景気回復感とともに緩やかではあるが

順調に伸びてきている。企業努力もありここに来て収益も改善傾向にある。各金融機関とも融資戦略について前向きに行っているのではないかと、等々の意見が述べられた。(千金)

## 融資戦略前向きに 市内金融機関の融資動向

## 当所役員の変更

前任者の退任に伴い、新たに常議員が選任されましたのでお知らせします。今後、地域の発展と当所の事業運営にご尽力いただきことになりました。よろしくお願ひします。  
(五十嵐)  
常議員  
東邦建機  
代表取締役社長  
原 昭史 氏

## 経営者の手帳から



弊社は現会長である父 藤沼賢二が旧田沼町にて昭和二十八年に藤沼商店として起業しました。当時は、砂利、砂等の建築資材の販売を行っておりました。昭和三十八年現在の朝日町に本社を移し、資材販売と運送事業部に分け、昭和五十二年、五十三、五十四年頃より土木建設業に力を注ぎ現在の朝日建設株式会社と株式会社藤沼運輸となりました。現在では、公共事業は国家予算の窮乏から一時のおよそ半分の事業量となり、今では不況業種になったと言っても過言ではありません。

社会保険相談7/20(木)午前10時〜午後3時 場所 佐野商工会議所3階会議室

協力事業所 社会保険委員会佐野支部・佐野北支部、佐野商工会議所